IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re	Patent Application of:)	
)	
Tomo	ki NISHIMURA)	
)	Group Art Unit: Unassigned
Serial	No.: New)	
)	Examiner: Unassigned
Filed:	January 16, 2001)	
	·)	
For:	METHOD AND SYSTEM FOR DISPLAYING)	
	CUSTOM-MADE PRODUCT SPECIFICATION)	
	INFORMATION, SERVER AND TERMINAL FOR)	
	THE SYSTEM, AND METHOD OF SELECTING)	
	CUSTOM- MADE PRODUCT SPECIFICATIONS)	

SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN APPLICATION IN ACCORDANCE WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. §1.55

Honorable Commissioner of Patents and Trademarks Washington, D.C. 2023l

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. §1.55, the applicant(s) submit(s) herewith a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No. 2000-173083 Filed: June 9, 2000.

It is respectfully requested that the applicants be given the benefit of the foreign filing date as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. §119.

By:

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

Date: January 16, 2001

James D. Halsey, Jr.

Registration No. 22,729

700 Eleventh Street, N.W., Suite 500 Washington, D.C. 20001 (202) 434-1500

日本国特許庁 PATENT OFFICE



PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 Date of Application:

2000年 6月 9日

出 願 番 号 Application Number:

特願2000-173083

出 願 人 Applicant (s):

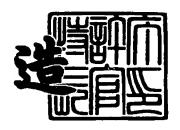
富士通株式会社



2000年 9月29日

特 許 庁 長 官 Commissioner, Patent Office





特2000-173083

【書類名】

特許願

【整理番号】

0051110

【提出日】

平成12年 6月 9日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

G06F 17/60

【発明の名称】

カスタムメイド製品の仕様情報表示方法およびシステム

並びに同システム用サーバおよび端末並びにカスタムメ

イド製品の仕様選択方法

【請求項の数】

10

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通

株式会社内

【氏名】

西村 知樹

【特許出願人】

【識別番号】

000005223

【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】

100092978

【弁理士】

【氏名又は名称】

真田有

【電話番号】

0422-21-4222

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 007696

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 9704824

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 カスタムメイド製品の仕様情報表示方法およびシステム並びに同システム用サーバおよび端末並びにカスタムメイド製品の仕様選択方法 【特許請求の範囲】

【請求項1】 カスタムメイド製品の各種仕様に関する情報をサーバから端末に送信して該端末の表示部に表示させる方法であって、

該サーバ側において、該カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様については、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、選択候補毎に予め記憶するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を予め記憶しておき、

該端末側において、まず、前記外観仕様に関する情報として複数の前記外観イメージ情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に一覧表示させ、前記外観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

【請求項2】 該端末側での前記内部仕様に関する情報の表示に際し、前記内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補が該表示部に一覧表示されることを特徴とする、請求項1記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

【請求項3】 各選択候補の予定納期に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、請求項1または請求項2に記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

【請求項4】 カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様については、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、選択候補毎に予め格納するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を予め格納したデータベースを有するサーバと、

該サーバと通信可能に接続され、各種情報の表示を行なう表示部を有する端末 とをそなえ、

該サーバが、前記外観仕様に関する情報として複数の前記外観イメージ情報を

該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に一覧表示させ、前記外 観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該データベースか ら読み出して該端末に送信し該表示部に表示させることを特徴とする、カスタム メイド製品の仕様情報表示システム。

【請求項5】 各種情報の表示を行なう表示部を有する端末と通信可能に接続されるサーバであって、

カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様について、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、選択候補毎に予め格納するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を予め格納したデータベースをそなえ、

前記外観仕様に関する情報として複数の前記外観イメージ情報を該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に一覧表示させ、前記外観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に表示させることを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様情報表示システム用サーバ。

【請求項6】 サーバと通信可能に接続され、各種情報の表示を行なう表示 部を有する端末であって、

該表示部が、該サーバから送信されてきた情報に応じて、カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様については、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報の一覧表示を行なうとともに、該表示部における前記外観イメージ情報の一覧表示に応じて前記外観仕様が選択されると、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報の表示を行なうことを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様情報表示システム用端末。

【請求項7】 カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様を顧客に選択させるべく、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、前記外観仕様に関する情報としてサーバから端末に送信して該端末の表示部に一覧表示させる外観仕様情報表示ステップと

該外観仕様情報表示ステップでの表示に応じて、該顧客により該カスタムメイ

ド製品についての前記外観仕様を選択する外観仕様選択ステップと、

前記外観仕様についての選択に応じて、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させる内部仕様情報表示ステップと、

該内部仕様情報表示ステップでの表示に応じて、該顧客により該カスタムメイド製品についての前記内部仕様を選択する内部仕様選択ステップとを有することを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様選択方法。

【請求項8】 該内部仕様情報表示ステップにおいて、前記内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補を該表示部に一覧表示させることを特徴とする、請求項7記載のカスタムメイド製品の仕様選択方法。

【請求項9】 該外部仕様情報表示ステップまたは該内部仕様情報表示ステップにおいて、各選択候補の予定納期に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、請求項7または請求項8に記載のカスタムメイド製品の仕様選択方法。

【請求項10】 該外部仕様選択ステップおよび該内部仕様選択ステップのでの選択結果に応じた、該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を含む確認画面を、該サーバで作成して該端末に送信し、該表示部に表示させる確認画面表示ステップをさらに有することを特徴とする、請求項7~請求項9のいずれか1項に記載のカスタムメイド製品の仕様選択方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えばインターネット上で販売される商品、特に、顧客によって選択された仕様をそなえたカスタムメイド製品(具体的にはパーソナルコンピュータ等)を対象とした技術であり、カスタムメイド製品の仕様情報を端末側で表示するための方法およびシステム、並びに、そのシステムで用いられるサーバおよび端末、並びに、カスタムメイド製品の仕様を選択する方法に関する。

[0002]

【従来の技術】

近年、インターネットを利用した商品販売が急速に普及している。インターネットを利用して商品を購入する場合、購入希望者(顧客)は、パーソナルコンピュータ(以下、パソコンと呼ぶ場合がある)を、通信回線を介してインターネットに接続し、商品販売事業者が提供する商品販売サイトを、パソコンのディスプレイに表示させる。

[0003]

例えば、商品がオールインワンタイプのパソコンである場合、商品販売サイト には、販売される全種類のパソコンが一覧的に表示される。

また、商品が、好みや予算などに応じて仕様を購入希望者により選択することのできるカスタムメイドのパソコンである場合、商品販売サイトには、CPUの種類、メモリ容量、ハードディスク容量、ディスプレイ装置の種類などの主な仕様(機能)が、文字情報により一覧表として表示されている。

[0004]

購入希望者によって選択される仕様の中で、完成品の外観に影響を与える仕様としては、例えばディスプレイ装置の種類があるが、上述のような商品販売サイトの表示方式では、文字情報でしか仕様が表示されていない。

従って、購入希望者は、選択した仕様をもつパソコンが最終的にどのような外観で、どのような設置イメージになるかについては、自分で選択したディスプレイ装置の種類とパソコン本体との組み合わせを頭の中で想像することになる。

[0005]

また、ディスプレイ上に表示される一覧表では、通常、仕様種別(スペック種別)と仕様種類(スペック種類)とが対になって表示されている。仕様種別は、CPU、メモリ、ハードディスク、ディスプレイ等の、仕様名称であり、仕様種類は、各仕様種別についての具体的な複数の選択候補である。例えば、仕様種別がディスプレイの場合、仕様種類(選択候補)は、15型液晶、15型CRT、17型CRT、ディスプレイ無しとなっている。

[0006]

そして、従来、一覧表では、各仕様種別に対し、一つの仕様種類(デフォルト値として設定されている選択候補、もしくは、購入希望者によって選択された選

択候補)が表示される。

従って、ディスプレイ上で仕様種類を選択する際、購入希望者は、ある一つの 仕様種別(機能)についてどのような選択肢(選択候補)があるかを確認したけ れば、その都度、仕様毎に指定された選択ボタンをクリックして、選択候補をプ ルダウン表示させている。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、カスタムメイド製品(ここではパソコン)をインターネットにより販売する場合、従来、上述のごとく仕様情報が文字情報により一覧表示されるため、商品の外観にかかる仕様を選択する際、購入希望者が重要視する購入後の外観や設置イメージをつかみづらい。現状では、購入希望者は、自らの頭の中で、選択したディスプレイ装置単体とパソコン本体とを組み合わせ、外観や設置イメージを想像するしかない。従って、実際に購入した商品の外観が、仕様選択時に購入希望者が想像していたものと異なってしまうおそれもある。

[0008]

また、前述したように、購入希望者は、各仕様の選択候補を確認する際には、 ー々、選択ボタンをクリックして選択候補をプルダウン表示させる必要がある。 このため、選択候補としてどのようなものがあるかの全体像を把握しづらく、仕 様種別毎に存在する様々な仕様種類(選択候補)を組み合わせていくのには手間 がかかるだけでなく、トータルな機能バランス(例えば、CPUの性能に合わせ たメモリやハードディスクの容量選択等)を考慮した上での仕様選択が困難にな る。

[0009]

本発明は、このような課題に鑑み創案されたもので、外観にかかる仕様の選択時には購入希望者が実際の外観を把握・認識可能にして、外観仕様の選択を容易に行なえるようにするとともに、実際に購入した商品の外観と仕様選択時の予想外観とが異なるといった不具合の発生を確実に防止し、さらには、各種仕様選択に際し、選択候補の全体像を把握してトータルな機能バランスを考慮しながら仕様選択を容易に行なえるようにした、カスタムメイド製品の仕様情報表示方法お

よびシステム並びに同システム用サーバおよび端末並びにカスタムメイド製品の 仕様選択方法を提供することを目的とする。

[0010]

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法 (請求項1)は、カスタムメイド製品の各種仕様に関する情報をサーバから端末 に送信して該端末の表示部に表示させる方法であって、該サーバ側において、該 カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様に ついては、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報 を、選択候補毎に予め記憶するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関 する情報を予め記憶しておき、該端末側において、まず、前記外観仕様に関する 情報として複数の前記外観イメージ情報を該サーバから該端末に送信して該表示 部に一覧表示させ、前記外観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関す る情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴として いる。

[0011]

また、本発明のカスタムメイド製品の仕様情報表示システム(請求項4)は、本システム用サーバ(請求項5)および端末(請求項6)により構成されるものであって、サーバが、前記外観イメージ情報を選択候補毎に予め格納するとともに前記内部仕様に関する情報を予め格納したデータベースを有し、複数の前記外観イメージ情報を該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に一覧表示させ、前記外観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に表示させる。

[0012]

さらに、本発明のカスタムメイド製品の仕様選択方法(請求項7)は、複数の 前記外観イメージ情報を端末の表示部に一覧表示させる外観仕様情報表示ステッ プと、該外観仕様情報表示ステップでの表示に応じて顧客により前記外観仕様を 選択する外観仕様選択ステップと、前記外観仕様の選択に応じて前記内部仕様に 関する情報を端末の表示部に表示させる内部仕様情報表示ステップと、該内部仕 様情報表示ステップでの表示に応じて該顧客により前記内部仕様を選択する内部 仕様選択ステップとを有することを特徴としている。

[0013]

このとき、端末側での前記内部仕様に関する情報の表示に際し、前記内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補を表示部に一覧表示してもよいし(請求項2,8)、各選択候補の予定納期に関する情報をサーバから端末に送信して表示部に表示させてもよいし(請求項3,9)、前記外観仕様および前記内部仕様の選択が行なわれた後に、その選択結果に応じたカスタムメイド製品の外観イメージ情報を含む確認画面を、サーバで作成して端末に送信し、表示部に表示させてもよい(請求項10)。また、カスタムメイド製品をパーソナルコンピュータとし、前記外観仕様をディスプレイ仕様としてもよい。

[0014]

上述の構成により、本発明では、カスタムメイド製品の購入を行なう際、端末の表示部に、まず、複数の外観イメージ情報が表示され、その表示を参照した顧客により外観仕様が選択・決定されると、内部仕様に関する情報が表示部に表示される。これにより、顧客(購入希望者)は、複数の外観イメージ情報を同時に参照して相互に比較し、カスタムメイド製品の外観を把握・認識した上で所望の外観仕様を選択することができ、外観仕様の選択後に内部仕様の選択を行なうことができる(請求項1、4~7)。

[0015]

このとき、内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補を表示 部に一覧表示することにより、顧客は、選択できる機能仕様を一覧で参照するこ とができ、選択候補の全体像を把握することができる(請求項2,8)。

また、各選択候補の予定納期に関する情報を表示部に表示することにより、顧客は、表示された予定納期を参考にして仕様の決定を行なうことができる。つまり、顧客がカスタムメイド製品を所定の期日までに手に入れたいような場合、選択候補の予定納期を参照することで、カスタムメイド製品が前記所定の期日までに納品されるように仕様の選択を行なうことができる(請求項3,9)。

[0016]

さらに、外観仕様や内部仕様の選択結果に応じた確認画面(外観イメージ情報を含む)を表示部に表示することにより、顧客は、その確認画面を参照して、仕様選択結果をカスタムメイド製品の外観とともに確認することができる(請求項10)。

[0017]

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施の形態を説明する。

なお、本発明の実施形態では、インターネット上で販売される商品(カスタムメイド製品)が、本体商品であるパーソナルコンピュータ(パソコン)と、その付属商品である周辺機器〔プリンタ、メモリ、ハードディスク装置、補助記憶装置(例えばMOドライブ、DVD-ROMドライブ)など〕とである場合を例にして説明する。

[0018]

[1] 本発明の一実施形態の説明

図1は本発明の一実施形態としてのシステムの構成を示すブロック図であり、 この図1に示すように、本実施形態のシステムは、サーバ10, クライアント端 末20, インターネット30などをそなえてなるコンピュータネットワークとし て構成されている。

[0019]

サーバ10および複数のクライアント端末(以下、単に端末と呼ぶ)20は、 それぞれ通信回線31を通じてインターネット30に接続され、相互に通信可能 になっている。

サーバ10は、本実施形態におけるインターネット商品販売サイトを提供するものであって、後述するごとく、その商品販売サイトのためのHTMLファイル13や、メインプログラムファイル14、商品データベース15などを有している。さらに、サーバ10には、後述するごとく、納期管理端末40および納期管理データベース50が接続されている。

[0020]

また、各端末20は、例えば、ユーザ(顧客, 購入希望者)のパーソナルコン

ピュータであって、CPUなどからなる制御装置(図示省略)や、CRTディスプレイや液晶ディスプレイなどの表示部21や、ユーザによって操作されるキーボードやマウスなどの入力装置(図示省略)を有している。そして、端末20には、サーバ10からHTMLファイルを取得し、それを表示部21上で画面表示するためのブラウザ22がインストールされている。

[0021]

本実施形態におけるサーバ10の構成をより詳細に説明すると、このサーバ1 0は、制御装置11,通信装置12,HTMLファイル13,プログラムファイル14および商品データベース15をそなえて構成されるほか、納期管理端末4 0を介して納期管理データベース50を接続されている。

ここで、制御装置11は、CPU(図示省略)などから構成され、ファイルの 読み出し制御,ファイルの転送制御,サーバ10内の各装置の制御,商品データ ベース15の検索,各種演算処理などを行なうものである。

[0022]

通信装置12は、ファイルの送受信を制御するもので、例えば、インターネット30および通信回線31を通じて端末20からのデータを受信するとそのデータを制御装置11に転送する一方、制御装置11から転送されたファイルを端末20に送信するように機能するものである。

また、本実施形態では、以下のファイルが、サーバ10内の所定の記憶装置に 格納されている。

[0023]

HTMLファイル13は、インターネット商品販売サイトを構成する複数のページのファイルであって、HTML(Hyper Text Markup Language)言語で記述されている。

メインプログラムファイル14は、制御装置11を成すCPUによって実行されるもので、HTMLファイル13を読み出して端末20に転送するためのプログラムや、クライアント端末20からのデータを処理するプログラムや、商品データベース30を検索するプログラムや、その検索結果をHTMLファイル13に埋め込むプログラムなどを有している。

[0024]

商品データベース(データベース)15は、取り扱う全商品に対応する複数の 属性情報を格納するものである。

例えば、カスタムメイド製品である商品がパソコンである場合、属性情報は、パソコンの金額、形態(デスクトップ型またはノートブック型か)、各種仕様情報などである。各種仕様情報は、CPUの種類、メモリの容量、ハードディスクの容量、ディスプレイの種類、CD-ROMまたはDVD-ROMの有無などであり、具体的には、図2や図3を参照しながら後述するようなものである。

[0025]

つまり、本実施形態の商品データベース50には、カスタムメイド製品(本実施形態ではパソコン)の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様 (本実施形態ではディスプレイの種類)については、各選択候補を選択した時のカスタムメイド製品の外観イメージ情報が、選択候補毎に予め格納されるとともに、カスタムメイド製品の内部仕様(本実施形態ではCPUの種類,メモリの容量,ハードディスクの容量など)に関する情報が予め格納されている。

[0026]

図2および図3を参照しながら、本実施形態における仕様情報の具体例について説明する。なお、図2および図3は、それぞれ、本実施形態の商品データベース50に予め格納される仕様情報(内部仕様情報および外部仕様情報の両方を含む)と外観仕様情報(外観イメージ情報)との具体例を示す図である。

本実施形態では、サーバ10は、図2に示すごとく、販売商品毎に、各商品が 有する機能(仕様)についてのデータを、スペック種別と、各スペック種別につ いての選択候補であるスペック種類とに分解して、商品データベース15に記憶 ・保持させている。

[0027]

図2に示す例では、スペック種別は、「CPU」,「メモリ」,「内蔵ハードディスク」,「ディスプレイ」,「ドライブ」,「カード」,「アプリケーション」,「キーボード」である。また、スペック種類、即ち選択候補は、「CPU」に対して「XXXX-650MHz」の1種類、「メモリ」に対して「64MB」および「

128MB」の2種類、「内蔵ハードディスク」に対して「30GB」および「45GB」の2種類、「ディスプレイ」に対して「15型CRT」、「17型CRT」、「15型液晶」および「ディスプレイ無し」の4種類、「ドライブ」に対して「CD-ROM」、「DVD-ROM」、「CD-R/W」および「コンボ」の4種類、「カード」に対して「無し」および「LANカード」の2種類、「アプリケーション」に対して「ユーティリティのみ」および「フルセット」の2種類、「キーボード」に対して「ワンタッチボタン付KB」の1種類である。図2に示す仕様情報のうち、「キーボード」のみが、外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様であり、それ以外のものが、パソコンの内部仕様である。また、選択候補が1種類しかないものは、当然、登録された候補以外のものを選択することはできない。

[0028]

上述のような仕様のうち、商品全体の外観を決定する要素であるディスプレイ (外観仕様)について、サーバ10は、販売商品毎に、図3に示すように、その スペック種類(選択候補)毎に、「15型CRT」,「17型CRT」,「15型液晶(LCD)」および「ディスプレイ無し」の4種類のそれぞれについて、 パソコン本体と組み合わせた時の外観イメージ情報(外観や設置イメージの画像)を、商品データベース15に記憶・保持させている。

[0029]

納期管理端末40は、通常は商品の営業担当者が商品の手配を行なう際に操作され、商品やその商品を構成する各種部品やソフトウェアの納期を管理するもので、各種部品やソフトウェアの納期データを記憶・保持する納期管理データベース50に接続されている。本実施形態では、このような納期管理データベース50が、納期管理端末40を介してサーバ10に接続されており、サーバ10の制御装置11は、商品データベース15に登録されているスペック種類(選択候補)それぞれの納期を、納期管理データベース50から読み出せるようになっている。

[0030]

そして、本実施形態のサーバ10は、複数の外観イメージ情報(図3参照)を

商品データベース15から読み出して端末20に送信し表示部21に一覧表示させる機能を有するほか、端末20での外観仕様選択に応じて、内部仕様および外部仕様の両方を含む仕様情報(図2参照)を商品データベース15から読み出して端末20に送信し表示部21に表示させる機能を有している。その際、サーバ10は、各選択候補の予定納期に関する情報を、納期管理データベース50から読み出し、クライアント端末20に送信して表示部21に表示させる機能も有している。

[0031]

次に、図4~図9を参照しながら、図1~図3にて説明した本実施形態のシステムの動作について説明する。なお、図4は、本実施形態のサーバ10によるカスタムメイド製品の仕様情報表示手順を説明するためのフローチャート(ステップS10~S20)、図5は、本実施形態の端末20側における購入希望者(顧客)による購入手続きの流れを説明するためのフローチャート(ステップS30~S35)、図6~図9は、それぞれ本実施形態におけるトップメニュー画面、商品種類選択画面、商品イメージ選択画面および商品スペック選択画面の表示例を示す図である。また、以下では、図4および図5により、本実施形態での仕様情報表示手順と、商品の購入希望者による購入手続き(仕様選択手順)とを並行して説明する。

[0032]

まず、購入希望者(顧客,ユーザ)は、カスタムメイドのパソコンを購入する際に、通信回線31およびインターネット30を通じて、端末20をサーバ10に接続し、商品販売サイトに対するアクセス操作を行なう(図5のステップS30)。

サーバ10は、端末20からのアクセスを受けると(図4のステップS10の YESルート)、図6に示すようなトップメニュー画面に対応するHTMLファ イル13を端末20に送信し、そのトップメニュー画面を端末20の表示部21 に表示させる(図4のステップS11)。

[0033]

購入希望者は、表示部21に表示されたトップメニュー画面を参照し、その画

面中の「カスタムメイドPCを選ぶ」もしくは「カスタムメイド」をクリックして選択する(図5のステップS31)。

サーバ10は、端末20において「カスタムメイド」以外のものが選択された場合(図4のステップS12のNOルート)、選択された商品(オールインワンまたはアウトレット)についての表示処理(図4のステップS13)へ移行する一方、端末20において「カスタムメイド」が選択された場合(図4のステップS12のYESルート)、図7に示すような商品種類選択画面に対応するHTMLファイル13を端末20に送信し、その商品種類選択画面を端末20の表示部21に表示させる(図4のステップS14)。つまり、スペック種別に応じた仕様(機能、スペック種類)を自由に選択して組み合わせることができる商品、つまりカスタムメイドのパソコンの種類が表示されている。

[0034]

図7に示す商品種類選択画面では、パソコンの種類として例えば「デスクトップタイプ」および「ノートブックタイプ」の2種類がそれぞれ商品の代表イメージとともに表示され、OS (Operating System) の種類として例えば「AAAA98」および「AAAA2000」の2種類が表示されている。

購入希望者は、表示部21に表示された商品種類選択画面を参照し、カスタムメイド製品の中から、さらにパソコンの種類を選択するとともに、そのパソコンに搭載するOSの種類を選択する(図5のステップS32)。本実施形態では、購入希望者が、図7に示す商品種類選択画面上で、パソコンの種類として「デスクトップタイプ」を選択するとともにOSの種類として「AAAA98」を選択したものとする。

[0035]

なお、本実施形態において、パソコンの内部仕様にあたるOSの種類を商品種類の選択と同時に行なっている理由は、OS製作会社(例えばMicrosoft社)とのライセンスの関係上、パソコンメーカがOSの種類毎に商品の型名をパソコンメーカが管理しなければならないことに起因している。このような制約がある場合、OSの種類を他の内部仕様と同時期に(つまり図5のステップS34の段階で)選択するとなると、OSの種類が決定されるまで、システムとして、「AAAA

98」を選択した時の型名と「AAAA2000」を選択した時の型名との両方を保持・管理する必要があるため、各種仕様を検索・選択する際の速度が遅くなってしまう。そこで、最初にOSの種類を選択して商品の型名を決定しておくことにより、以降の処理速度が低下するのを防止しているのである。上述のような制約がなければ、OSの種類を、内部仕様の一つとして、図9に示す商品スペック選択画面で選択する。

[0036]

さて、サーバ10は、端末20において商品の種類やOSの種類が選択されると(図4のステップS15のYESルート)、選択された商品種類に応じ且つ商品データベース15に格納された複数の外観イメージ情報を含む、図8に示すような商品イメージ選択画面に対応するHTMLファイル13を端末20に送信し、その商品イメージ選択画面を端末20の表示部21に表示させる(図4のステップS16;外観仕様情報表示ステップ)。つまり、商品のスペック種別の一つであるディスプレイ装置とパソコン本体とを組み合わせた外観イメージ情報を、端末20の画面に一覧表示させる。本実施形態では、ディスプレイ装置について「15型CRT」、「17型CRT」、「15型液晶(LCD)」および「ディスプレイ無し」の4種類をパソコン本体と組み合わせた時の外観イメージ情報(外観や設置イメージの画像)が一覧表示される。

[0037]

そして、購入希望者は、表示部21に表示された商品イメージ選択画面、つまり外観イメージの一覧表示を参照しながら、ディスプレイ装置の選択候補の中から、ディスプレイ装置の種類を選択する(図5のステップS33;外観仕様選択ステップ)。ここで、購入希望者は、図8に示す商品イメージ選択画面上で、ディスプレイ装置の種類として「15型CRT」を選択したものとする。

[0038]

なお、図4のステップS16で、サーバ10は、各ディスプレイ装置の予定納期を納期管理データベース50から読み出し、その予定納期を外観イメージとともに商品イメージ選択画面で表示させてもよい。このようにすれば、購入希望者は、図5のステップS33でディスプレイ装置を選択する際に、外観イメージだ

けでなく予定納期を参考にしてディスプレイ装置の種類を選択することができる ようになる。

[0039]

サーバ10は、端末20において外観イメージつまりディスプレイ装置の種類が選択されると(図4のステップS17のYESルート)、商品データベース15に格納された仕様情報(図2参照)を含む、図9に示すような商品スペック選択画面に対応するHTMLファイル13を端末20に送信し、その商品スペック選択画面を端末20の表示部21に表示させる(図4のステップS18;内部仕様情報表示ステップ)。

[0040]

商品スペック選択画面では、複数のスペック種別(機能)と、各スペック種別に対応した、デフォルト値としてのスペック種類(選択候補)とが表示されている。

さらに、サーバ10は、商品スペック選択画面に表示されるスペック種類(選択候補)の予定納期を、納期管理データベース50から読み出し、その予定納期を商品スペック選択画面で表示させている。ただし、スペック種別「ディスプレイ」のデフォルト値は、前述のごとくステップS33で選択されたものとする。

[0041]

ここで、図9に示す商品スペック選択画面上では、予定納期が「お届け期間」として表示され、全てのスペックの「お届け期間」として「n日間程度」と表示されているが、実際には、日数 n としては、スペック毎に異なる数値が表示される。このとき、完成品のパソコンの予定納期(お届け期間)は、全てのスペックの予定納期の中で最も遅い日数(最も大きな日数)となる。

[0042]

そして、購入希望者は、表示部 2 1 に表示された商品スペック選択画面を参照 しながら、仕様種別(内部仕様および外部仕様の両方を含む)毎に、仕様種類を 選択する(図 5 のステップ S 3 4 ; 内部仕様選択ステップ)。その際、購入希望 者は、ある一つの仕様種別(機能)についてどのような選択肢(選択候補)を確 認して変更する場合、仕様毎に指定された選択ボタン(図 9 中のママーク)をク リックして、選択候補をプルダウン表示させ、スペック種類の選択を行なう。図 9では、仕様種別の一つ「メモリ」についてプルダウン表示を行なった状態が示 されている。

[0043]

また、図9に示す商品スペック選択画面上では、「CPU」として「XXXX-650 MHz」が、「内蔵ハードディスク」として「30GB」が、「ディスプレイ」として「15型CRT」が、「ドライブ」として「DVD-ROM」が、「カード」として「無し」が、「アプリケーション」として「フルセット」が、「キーボード」として「ワンタッチボタン付KB」が選択された状態を示している。

[0044]

なお、購入希望者は、図9に示す商品スペック選択画面上で、ステップS33で選択したディスプレイの種類を変更することも可能である。また、図9に示す商品スペック選択画面上で、ステップS33で選択したディスプレイの外観イメージ(設置イメージ)を表示してもよい。さらに、図9に示す商品スペック選択画面上で全てのスペック種別およびスペック種類を同時に表示することができない場合には、部分的な表示を行ない、スクロール操作によって表示位置を移動するようにする。

[0045]

このようにして、購入希望者がディスプレイ以外の本体内蔵品(内部仕様)について希望する機能を選択し、商品の内容を確定すると、サーバ10は、端末20からの確定指示を受け(図4のステップS19のYESルート)、購入手続き画面(図示せず)に対応するHTMLファイル13を端末20に送信し、その画面を端末20の表示部21に表示させ、購入処理へ移行する(図4のステップS20)。そして、購入希望者は、表示部21に表示された購入手続き画面を参照しながら、商品の購入手続きを行なう(図5のステップS35)。

[0046]

このように、本発明の一実施形態によれば、カスタムメイドのパソコンを購入する際、端末20の表示部21に、まず、ディスプレイ装置とパソコン本体とを組み合わせた商品全体の外観を一覧表示し、その表示(商品イメージ選択画面)

を参照した顧客により外観仕様が選択・決定されると、内部仕様に関する情報が表示部 2 1 に表示され、パソコン本体の内部的な仕様が選択される。

[0047]

これにより、購入希望者は、外観にかかるディスプレイ装置の選択時に、複数の外観や設置イメージを同時に参照して相互に比較しながら実際の外観を把握・ 認識することができ、外観仕様の選択を容易に且つ安心して行なえるとともに、 実際に購入した商品の外観と仕様選択時の予想外観とが大きくかけ離れてしまう といった不具合の発生が確実に防止され回避されることになる。

[0048]

また、商品スペック選択画面において各選択候補の予定納期に関する情報を表示することにより、購入希望者は、表示された予定納期を参考にして仕様の決定を行なうことができる。つまり、顧客がカスタムメイドのパソコンを所定の期日までに手に入れたいような場合、選択候補の予定納期を参照することで、そのパソコンが前記所定の期日までに納品されるように仕様の選択を行なうことが可能になり、顧客(購入希望者)に対するサービス向上に大きく寄与する。

[0049]

〔2〕本実施形態の変形例の説明

次に、図10~図12を参照しながら本実施形態の変形例について説明する。なお、図10は本実施形態の変形例を説明するためのフローチャート(ステップ S341, S342)、図11および図12は、それぞれ本実施形態の変形例における商品スペック選択画面およびスペック確認画面の表示例を示す図である。なお、図10に示すステップS341およびS342は、図5に示すステップS34に代えて実行されるものである。

[0050]

この変形例において、サーバ10は、図9に示したような商品スペック選択画面に代えて例えば図11に示すような商品スペック選択画面を表示部21に表示させる機能を有している。つまり、内部仕様を含む仕様情報の表示に際し、サーバ10が、内部仕様および外部仕様のスペック種別とともに、各スペック種別についての全ての選択候補つまりスペック種類を表示部21に一覧表示させるよう

になっている。

[0051]

さらに、サーバ10は、顧客による選択結果に応じたスペック確認画面(例えば図12参照)を作成し、端末20に送信し、表示部21に表示させる機能を有している。つまり、購入希望者がスペック種類を選択した後、サーバ10は、購入希望者によって選択された機能仕様の組み合わせを有する商品を検索し、その結果を端末20に表示させるようになっている。

[0052]

次に、本実施形態の変形例の動作についてより具体的に説明すると、この変形例では、図4に示すステップS18において、サーバ10は、図11に示すような商品スペック選択画面に対応するHTMLファイル13を端末20に送信し、その商品スペック選択画面を端末20の表示部21に表示させる。

これにより、表示部 2 1 では、図 1 1 に示すように、商品データベース 1 5 に保持されているスペック種別およびスペック種類(図 2 参照)の一覧表がそのまま表示されることになり、購入希望者は、表示部 2 1 に表示された選択項目(スペック種類)の中から適当なものをクリック操作により選択する(図 1 0 のステップ S 3 4 1)。

[0053]

このとき、図11に示す商品スペック選択画面上では、「CPU」として「XX XX-650MHz」が、「メモリ」として「64MB」が、「内蔵ハードディスク」として「30GB」が、「ディスプレイ」として「15型CRT」が、「ドライブ」として「DVD-ROM」が、「カード」として「無し」が、「アプリケーション」として「ユーティリティのみ」が、「キーボード」として「ワンタッチボタン付KB」が選択された状態(強調表示された状態)を示している。図11では、実線の枠線で囲まれたスペック種類が、仕様として選択されたもの、つまり強調表示されたものを示している。

[0054]

また、サーバ10は、商品スペック選択画面で選択されているスペック種類(選択候補)の予定納期を、納期管理データベース50から読み出し、その予定納 期を商品スペック選択画面で表示させている。このとき、サーバ10は、購入希望者によって選択された仕様種類だけでなく、図11の商品スペック選択画面に表示されている全ての仕様種類の予定納期を納期管理データベース50から読み出して商品スペック選択画面で表示してもよく、このようにすれば、購入希望者は、全ての仕様種類の予定納期を一度に認識・把握することが可能になる。

[0055]

ここで、図11に示す商品スペック選択画面上でも、予定納期が「お届け期間」として表示され、全てのスペックの「お届け期間」として「n日間程度」と表示されているが、実際には、日数 n としては、スペック毎に異なる数値が表示される。このとき、完成品のパソコンの予定納期(お届け期間)は、全てのスペックの予定納期の中で最も遅い日数(最も大きな日数)となる。

[0056]

なお、購入希望者は、図11に示す商品スペック選択画面上でも、ステップS3で選択したディスプレイの種類を変更することが可能である。また、図11に示す商品スペック選択画面では、ステップS33で選択したディスプレイの外観イメージ(設置イメージ)が表示されている。さらに、図11に示す商品スペック選択画面上で全てのスペック種別およびスペック種類を同時に表示することができない場合には、部分的な表示を行ない、スクロール操作によって表示位置を移動するようにする。また、OSの種類を、内部仕様の一つとして、図11に示す商品スペック選択画面で選択するようにしてもよい。

[0057]

このようにして、購入希望者がディスプレイ以外の本体内蔵品(内部仕様)について希望する機能を選択し商品の内容を確定すると、サーバ10は、図4に示すステップS20の購入処理に先立ち、図12に示すようなスペック確認画面を作成して端末20に送信し表示部21に表示させる。

このスペック確認画面では、図5のステップS33で選択したディスプレイの外観イメージ(設置イメージ)が表示されるとともに、図10のステップS341で選択した全ての内部仕様情報(商品スペックの内容)が整理されて表示されており、購入希望者は、そのスペック確認画面を参照して、商品のスペック選択

結果を外観イメージとともに確認する(図10のステップS342)。

[0058]

そして、サーバ10は、端末20からの確認指示に応じ、上述した本実施形態と同様、購入手続き画面(図示せず)に対応するHTMLファイル13を端末20に送信し、その画面を端末20の表示部21に表示させ、購入処理へ移行する(図4のステップS20)。そして、購入希望者は、表示部21に表示された購入手続き画面を参照しながら、商品の購入手続きを行なう(図5のステップS35)。

[0059]

このように、本実施形態の変形例によれば、前述した本実施形態と同様の作用効果が得られるほかに、商品の機能仕様を選択する際、選択できるスペック種別およびスペック種類が端末20の表示部21において図11に示すごとく一覧表示されるので、購入希望者は、選択可能な機能仕様を一覧で参照することができる。従って、各種スペックの選択に際し、選択候補(スペック種類)の全体像を把握してトータルな機能バランスを考慮しながら、商品のスペックを容易に選択することができる。

[0060]

さらに、図12に示すごとく、商品のスペック選択結果に応じたスペック確認 画面が端末20の表示部21に表示されるので、購入希望者は、そのスペック確 認画面を参照することにより、商品のスペック選択結果をカスタムメイド製品の外観とともに確認することができる。従って、購入希望者は、スペック種類の誤 選択を見つける機会を得ることができ、誤選択した仕様のカスタムメイド製品を発注してしまうのを確実に防止し回避することができる。

[0061]

〔3〕その他

なお、本発明は上述した実施形態に限定されるものではなく、本発明の趣旨を 逸脱しない範囲で種々変形して実施することができる。

例えば、上述した実施形態では、カスタムメイド製品がパソコンであり、外観 に影響を与える仕様(外観を決定する仕様)がディスプレイ仕様である場合につ いて説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、外観に影響を与える仕様をもつカスタムメイド製品の販売に際して上述と同様に適用され、上述した実施形態と同様の作用効果を得ることができる。

[0062]

[4]付記

(付記1)カスタムメイド製品の各種仕様に関する情報をサーバから端末に送信して該端末の表示部に表示させる方法であって、

該サーバ側において、該カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様については、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、選択候補毎に予め記憶するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を予め記憶しておき、

該端末側において、まず、前記外観仕様に関する情報として複数の前記外観イメージ情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に一覧表示させ、前記外観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

[0063]

(付記2)該端末側での前記内部仕様に関する情報の表示に際し、前記内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補が該表示部に一覧表示されることを特徴とする、付記1記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

(付記3)各選択候補の予定納期に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、付記1または付記2に記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

[0064]

(付記4)前記外観仕様および前記内部仕様の選択が行なわれた後に、その選択結果に応じた該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を含む確認画面を、該サーバで作成して該端末に送信し、該表示部に表示させることを特徴とする、付記1~付記3のいずれか一つに記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

(付記5) 該カスタムメイド製品がパーソナルコンピュータであり、前記外観

仕様がディスプレイ仕様であることを特徴とする、付記 1 ~付記 4 のいずれかー つに記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法。

[0065]

(付記6)カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様については、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、選択候補毎に予め格納するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を予め格納したデータベースを有するサーバと、

該サーバと通信可能に接続され、各種情報の表示を行なう表示部を有する端末 とをそなえ、

該サーバが、前記外観仕様に関する情報として複数の前記外観イメージ情報を 該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に一覧表示させ、前記外 観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該データベースか ら読み出して該端末に送信し該表示部に表示させることを特徴とする、カスタム メイド製品の仕様情報表示システム。

[0066]

(付記7)該端末側での前記内部仕様に関する情報の表示に際し、該サーバが、前記内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補を該表示部に一覧表示させることを特徴とする、付記6記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示システム。

(付記8)該サーバが、各選択候補の予定納期に関する情報を該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、付記6または付記7に記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示システム。

[0067]

(付記9)該サーバが、前記外観仕様および前記内部仕様の選択が行なわれた 後に、その選択結果に応じた該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を含む確 認画面を作成して該端末に送信し、該表示部に表示させることを特徴とする、付 記6~付記8のいずれか一つに記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示システ ム。

[0068]

(付記10)各種情報の表示を行なう表示部を有する端末と通信可能に接続されるサーバであって、

カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様について、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、選択候補毎に予め格納するとともに、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を予め格納したデータベースをそなえ、

前記外観仕様に関する情報として複数の前記外観イメージ情報を該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に一覧表示させ、前記外観仕様についての選択に応じて、前記内部仕様に関する情報を該データベースから読み出して該端末に送信し該表示部に表示させることを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様情報表示システム用サーバ。

[0069]

(付記11)該端末側での前記内部仕様に関する情報の表示に際し、前記内部 仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補を該表示部に一覧表示さ せることを特徴とする、付記10記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示シス テム用サーバ。

(付記12)各選択候補の予定納期に関する情報を該端末に送信して該表示部に表示させることを特徴とする、付記10または付記11に記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示システム用サーバ。

[0070]

(付記13)前記外観仕様および前記内部仕様の選択が行なわれた後に、その選択結果に応じた該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を含む確認画面を作成して該端末に送信し、該表示部に表示させることを特徴とする、付記10~付記12のいずれか一つに記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示システム用サーバ。

[0071]

(付記14)サーバと通信可能に接続され、各種情報の表示を行なう表示部を 有する端末であって、

該表示部が、該サーバから送信されてきた情報に応じて、カスタムメイド製品

の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様については、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報の一覧表示を行なうとともに、該表示部における前記外観イメージ情報の一覧表示に応じて前記外観仕様が選択されると、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報の表示を行なうことを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様情報表示システム用端末。

[0072]

(付記15)該表示部が、前記内部仕様に関する情報の表示に際し、前記内部 仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補の一覧表示を行なうこと を特徴とする、付記14記載のカスタムメイド製品の仕様情報表示システム用端 末。

(付記16)カスタムメイド製品の外観に影響を与え且つ複数の選択候補を有する外観仕様を顧客に選択させるべく、各選択候補を選択した時の該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を、前記外観仕様に関する情報としてサーバから端末に送信して該端末の表示部に一覧表示させる外観仕様情報表示ステップと、

該外観仕様情報表示ステップでの表示に応じて、該顧客により該カスタムメイ ド製品についての前記外観仕様を選択する外観仕様選択ステップと、

前記外観仕様についての選択に応じて、該カスタムメイド製品の内部仕様に関する情報を該サーバから該端末に送信して該表示部に表示させる内部仕様情報表示ステップと、

該内部仕様情報表示ステップでの表示に応じて、該顧客により該カスタムメイド製品についての前記内部仕様を選択する内部仕様選択ステップとを有することを特徴とする、カスタムメイド製品の仕様選択方法。

[0073]

(付記17) 該内部仕様情報表示ステップにおいて、前記内部仕様の種別とと もに、各種別についての全ての選択候補を該表示部に一覧表示させることを特徴 とする、付記16記載のカスタムメイド製品の仕様選択方法。

(付記18)該外部仕様情報表示ステップおよび該内部仕様情報表示ステップ において、各選択候補の予定納期に関する情報を該サーバから該端末に送信して 該表示部に表示させることを特徴とする、付記16または付記17に記載のカス タムメイド製品の仕様選択方法。

[0074]

(付記19) 該外部仕様選択ステップおよび該内部仕様選択ステップのでの選択結果に応じた、該カスタムメイド製品の外観イメージ情報を含む確認画面を、該サーバで作成して該端末に送信し、該表示部に表示させる確認画面表示ステップをさらに有することを特徴とする、付記16~付記18のいずれか一つに記載のカスタムメイド製品の仕様選択方法。

[0075]

(付記20)該カスタムメイド製品がパーソナルコンピュータであり、前記外観仕様がディスプレイ仕様であることを特徴とする、付記16~付記19のいずれか1項に記載のカスタムメイド製品の仕様選択方法。

[0076]

【発明の効果】

以上詳述したように、本発明のカスタムメイド製品の仕様情報表示方法(請求項1~3)およびシステム(請求項4)並びに同システム用サーバ(請求項5)および端末(請求項6)並びにカスタムメイド製品の仕様選択方法(請求項7~10)によれば、以下のような効果ないし利点を得ることができる。

[0077]

(1)まず複数の外観イメージ情報が表示部に表示され、その表示を参照した 顧客により外観仕様が選択・決定されると、内部仕様に関する情報が表示部に表 示される。これにより、顧客は、外観にかかる仕様の選択時に、複数の外観イメ ージ情報を同時に参照して相互に比較しながら実際の外観を把握・認識すること ができ、外観仕様の選択を容易に行なえるとともに、実際に購入した商品の外観 と仕様選択時の予想外観とが異なるといった不具合の発生が確実に防止されるこ とになる(請求項1,4~7)。

[0078]

(2) 内部仕様の種別とともに、各種別についての全ての選択候補を表示部に 一覧表示することにより、顧客は、選択できる機能仕様を一覧で参照することが できるので、各種仕様選択に際し、選択候補の全体像を把握してトータルな機能 バランスを考慮しながら仕様選択を容易に行なうことができる(請求項2, 8)

[0079]

- (3)顧客は、表示された予定納期を参考にして仕様の決定を行なうことができるので、カスタムメイド製品が所定の期日までに納品されるように仕様の選択を行なうことが可能になり、顧客に対するサービス向上に寄与することができる(請求項3,9)。
- (4) 外観仕様や内部仕様の選択結果に応じた確認画面(外観イメージ情報を含む)を表示部に表示することにより、顧客は、その確認画面を参照して、仕様選択結果をカスタムメイド製品の外観とともに確認できるので、仕様の誤選択を見つける機会を得ることができ、誤選択した仕様のカスタムメイド製品を発注してしまうのを確実に防止することができる(請求項10)。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施形態としてのシステムの構成を示すブロック図である。

【図2】

本実施形態の商品データベースに予め格納される仕様情報(内部仕様情報および外観仕様情報の両方を含む)の具体例を示す図である。

【図3】

本実施形態の商品データベースに予め格納される外観仕様情報(外観イメージ 情報)の具体例を示す図である。

【図4】

本実施形態のサーバによる、カスタムメイド製品の仕様情報表示手順を説明するためのフローチャートである。

【図5】

本実施形態の端末側における購入希望者(顧客)による購入手続きの流れを説明するためのフローチャートである。

【図6】

本実施形態におけるトップメニュー画面の表示例を示す図である。

【図7】

本実施形態における商品種類選択画面の表示例を示す図である。

【図8】

本実施形態における商品イメージ選択画面の表示例を示す図である。

【図9】

本実施形態における商品スペック選択画面の表示例を示す図である。

【図10】

本実施形態の変形例を説明するためのフローチャートである。

【図11】

本実施形態の変形例における商品スペック選択画面の表示例を示す図である。

【図12】

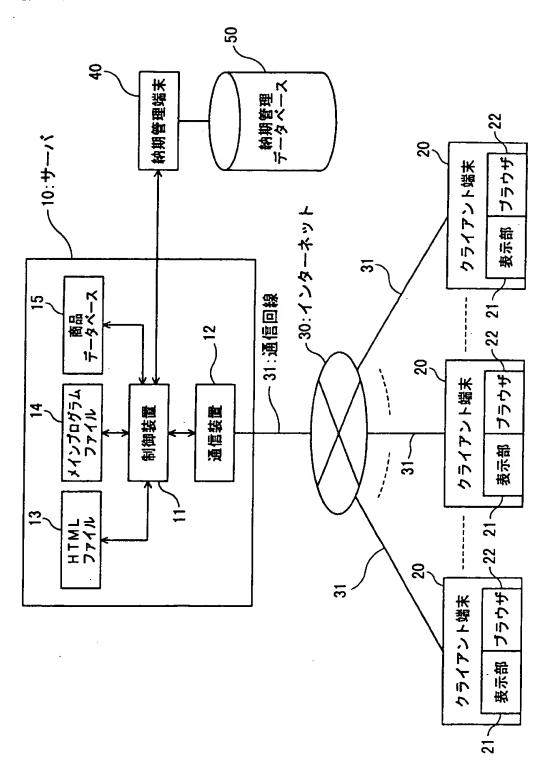
本実施形態の変形例におけるスペック確認画面の表示例を示す図である。

【符号の説明】

- 10 サーバ
- 11 制御装置
- 12 通信装置
- 13 HTMLファイル
- 14 メインプログラムファイル
- 15 商品データベース (データベース)
- 20 クライアント端末(パーソナルコンピュータ)
- 21 ディスプレイ(表示部)
- 22 ブラウザ
- 30 インターネット
- 31 通信回線
- 40 納期管理端末
- 50 納期管理データベース

【書類名】 図面

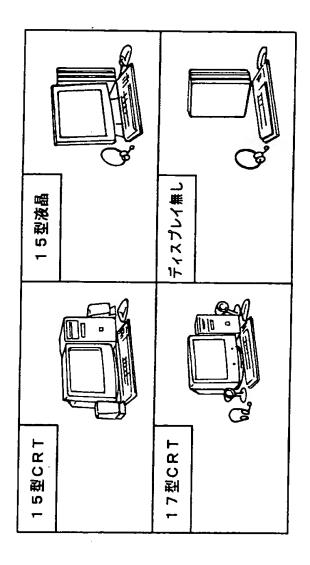
【図1】



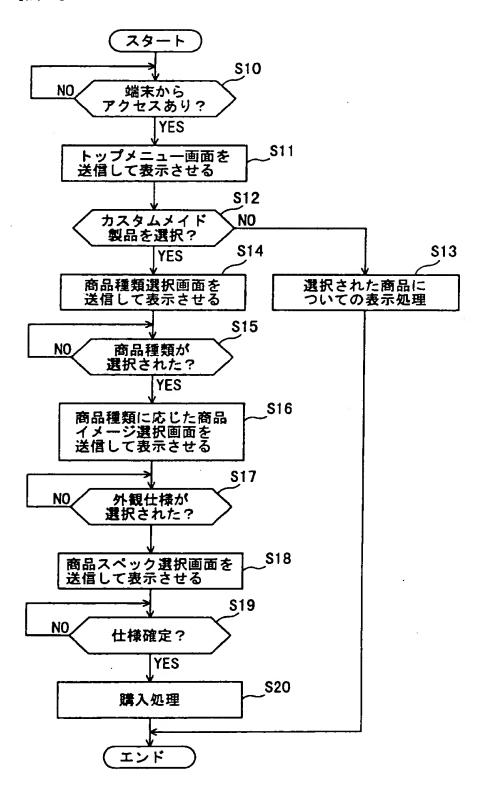
【図2】

スペック種別		スペック種類	ク種類	
CPU	XXXX-650MHz			
メモリ	6 4 MB	128MB		
内蔵ハードディスク	30GB	45GB		
ディスプレイ	15型CRT	17型CRT	1 5型液晶 (LCD) ディスプレイ無し	ディスプレイ無し
ドライブ	CD-ROM	DVD-ROM	CD-R/W	サンコ
カード	無し	LANA-F		
アプリケーション	ユーティリティのみ	フルセット		
キーボード	ワンタッチボタン付KB			

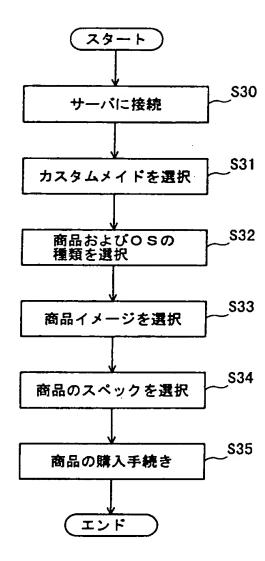
【図3】



【図4】



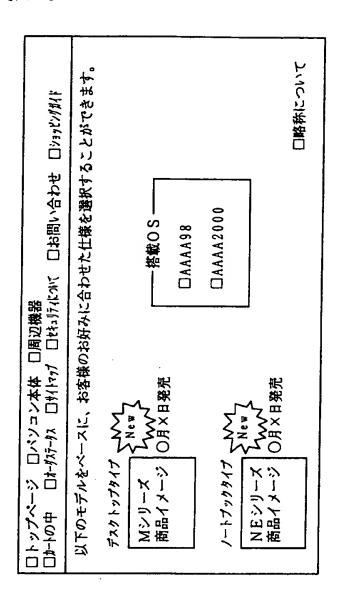
【図5】



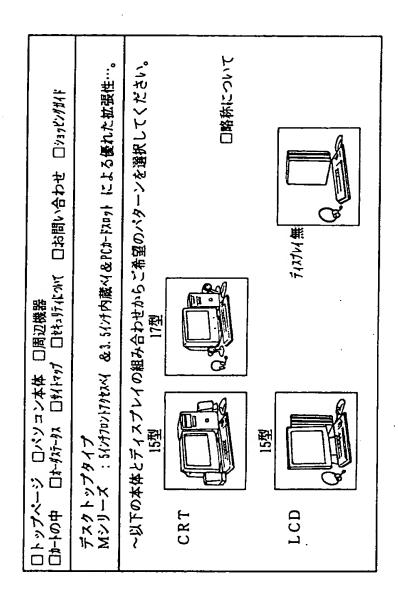
【図6】

ロケートの中 ロオーダステータス ロチイトップ ロセキュリティについて 口お問い合わせ ロショッピッグガイド		お問い合わせ	□ショッピンが割4ド
ショッピングサイト			
電子マート			
	□What's New	New	
□2000夏モデルを選ぶ	ロスペッパ	ロスペックから検索する	
ロカスタムメイドPCを選ぶ	口周辺機器を選ぶ	器を選ぶ	
□アウトレットPCを選ぶ	口作価品を選ぶ	を強み	
2000夏オールインワン カスタムメイド	イド アカトレット	4	

【図7】



[図8]

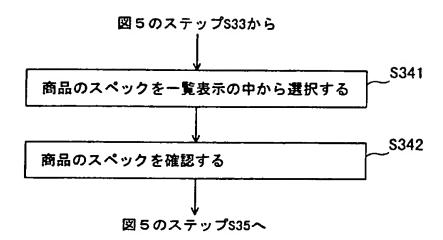


8

【図9】

ージ ロバソコン本体 口周辺機器 ロオータステータス ロタイトァク ロセネュタティヒッバ ロお問い合わせ ロショッヒンクルイヒ	商品選択ワカート確認ひお支払いひご購入手続きひご購入確認	デスクトップタイプ Mシリーズ : 5イソチフロントアクセスヘイ &3.5イソチ内蔵ヘd&PCカートスロット による優れた拡張性…。 口幹細 口戻る	2000年	ng智度	n B間程度 *OSKAAAA2000を選択するとメモリは128MBが必須です	0.900000000000000000000000000000000000	n 日剛程度	D. 2 期 程度	n p 剛程度	D日開程度	n I 剛程度	■送料/消費稅 □お届け期間 □一覧表示
よ □周 377 □	器>お	4 & 3.		D	\triangleright	D	٥	D	٥	_	Δ	211
ロトップページ ロバソコン本体 口周辺機器 ロカートの中 ロナータステータス ロサイトック 口セネットライ	品選択トカート級	: 547707}79tx		XXXX-650	64M B 128M B	30CB	15型CRT	DVD-ROM	無し	フルセット	ワンタッチボタン付KB	■商品金額 トロ略称について
ロトップページ ロかわの中 ロ	現在の画面商	デスクトップ Mシリーズ		CPU	- + ×	内蔵ハートティスク 30GB	74274	F517	オード	アプリケーション	\$ - \$ \$	■数量 1 □カートの中へ

【図10】



【図11】

ロトップページ ロバソコン本体 口周辺機器 ロかトの中 ロオーケテーパ ロギトトゥブ ロセッチ・ボッパ ロお問い合わせ ロショッピッガルド	現在の画面 商品選択レカート確認とお支払いとご購入手続きとご購入確認	デスクトップタイプ Mシリーズ : 5/メテフロントアヤセスヘイ &3.5イメチ内蔵ヘイ・・。 □詳細 □戻る	CPU XXXX-650 お届け期間: n B間間度 *OSEAAAA2000を選択するとメモリは128MBが必須です	メモリ 64MB 128MB 128MB submitted	内底小ド7430 30GB 45GB 45GB 1867430 18674 1867 1867 1867 1867 1867 1867 1867 1867	ディスプレ 15型CRT 15型CRT 74スプレ 無 15型液晶 74スプレ 無 15型で	ドライプ CD-ROM DVD-ROM CD-R/W コンボ	カード 無し LANカード span Age to a page t	7プリケーション ユーティリティのみ フルセット お届け初間: n B 前程度	キーボード 「ワンタッチボタン材KB」 お届け期間: n B 間程度	■数量 1▼ ■商品金額 ■送料/消費稅 ■合計金額	ロカートの中へ 口略株についた
--	------------------------------------	--	---	--------------------------------	---	--	--------------------------------	--	---	---------------------------------------	----------------------------	-----------------

【図12】

		,		 -		,
- Darenate	確認	なっています。		: AAAA98 ディスプレイ : 15型CRT キーボード: ワンタッチボタン付キーボード : XXXX-650 ドライブ : DVD-ROM : 64MB カード : 生し : 30GB アブリケーション: ユーティリティのみ	□とくとく情報	合計金額
コトップページ ロバソコン本体 口周辺機器 コカートの中 ロナーバテーバ ロギト・パ ロキュテボッパ ロお問い合わせ ロッッセッパバド	商品選択レカート確認しお支払いひご購入手続きひご購入確認	お客様が選択された商品は、以下のものになります。 ここでは選ばれた本体に適合する周辺機器をお選びいただけるようになっています。		ディスプレイ :15型CRT キーボ ドライブ :DVD-ROM カード : 無し アブリケーション:ユーティリティのみ	口戻る	消費稅
とをおいた。 □: 14 元 14 回: 15 元 15 元 15 元 15 元 16 元 17	払いして購入	のになります。 機器をお選びい		:AAAA98		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
□トップページ □パソコン本体 □周辺機器 □か-トの中 □1-イステ-タス □サイトャゥ¹ □セキュタティl	- ト確認ひお支	お客様が選択された商品は、以下のものになります。 ここでは選ばれた本体に適合する周辺機器をお選び	シリーズ	OS : AAAA9 CPU : XXXX- ≠¥ : 64MB 內藏HDD: 30GB		商品金額
・ジ ロペソコ ロオーチステータス	商品選択トカー	署択された商品 署ばれた本体に	デスクトップタイプ Mシリーズ		□周辺機器のご購入	
ロトップペー ロカートの中	現在の画面	お客様が記	デスク		口周辺機器	口は松めば竹の購入

【書類名】

要約書

【要約】

【課題】外観にかかる仕様の選択時には購入希望者が実際の外観を把握可能にして、外観仕様の選択を容易に行なえるようにするとともに、実際に購入した商品の外観と仕様選択時の予想外観とが異なるといった不具合の発生を防止する。

【解決手段】端末20側において、まず、外観仕様に関する情報として複数の外観イメージ情報をサーバ10から端末20に送信して表示部21に一覧表示させ、その外観仕様についての選択に応じて、内部仕様に関する情報をサーバ10から端末20に送信して表示部21に表示させるように構成する。

【選択図】

図 1

出願人履歴情報

識別番号

[000005223]

1. 変更年月日

1996年 3月26日

[変更理由]

住所変更

住 所

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号

氏 名

富士通株式会社